



1



2



3

- 1 「渋谷スクランブルスクエア」のイメージ図。今年開業するのは第1期（東棟）。中央棟、西棟は第2期として2027年度開業予定。そのほか2023年度には「渋谷駅桜丘口地区」が竣工予定。
- 2 「SHIBUYA SKY」屋上展望空間からの眺望イメージ。45階、46階に屋内展望施設も用意。入場料は2,000円（税込）。
- 3 2019年4月時点の「渋谷スクランブルスクエア」屋上からの風景。渋谷スクランブル交差点が真下に！

提供元：渋谷駅街区共同ビル事業者（1、2）
渋谷スクランブルスクエア（3）

注目は、渋谷駅の真上で今年11月に開業する大規模複合施設「渋谷スクランブルスクエア」。地上47階建てとこのエリアで最も高い場所となるこのビルの屋上には、日本最大級の屋上展望空間を有する展望施設「SHIBUYA SKY」がオープンします。

特筆すべきは、約230mのパノラマビューだけでなく演出にもこだわった点です。国内外の広告賞やクリエイティブアワードなど多数の受賞歴を誇るライゾマティクスのデザイン部門を演出プランナーに起用し、入口か

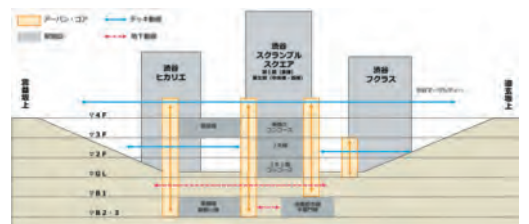
ら出口まで「買った体験ストーリー」を味わえるとのこと。「想像力を刺激し、既存の展望施設の概念を超える新しい体験を作り出します」（広報担当者）というから実に楽しみです。

渋谷の中心にある「渋谷スクランブルスクエア」の誕生により、利便性も圧倒的に向上します。宮益坂側の「渋谷ヒカリエ」から、旧東急プラザ渋谷跡地で12月に開業する地上18階建ての「渋谷フクラス」、昨年9月に東急東横線渋谷駅の旧ホームおよび線路跡地などで開業した「渋谷ストリーム」までつながり、街に開かれた歩行者動線「アーバン・コア」が整備されます。より魅力的な街へと生まれ変わった渋谷を、ぜひ体感してみてください。

「令和」幕開けの今年、渋谷が激変！ 駅真上に国内最大級の屋上展望空間も出現

2020年のオリンピック・パラリンピックに向け、各地で再開発が進んでいる東京。なかでも「100年に1度の再開発」といわれる渋谷は、今年大きく変わります。

2020年のオリンピック・パラリンピックに向け、各地で再開発が進んでいる東京。なかでも「100年に1度の再開発」といわれる渋谷は、今年大きく変わります。



渋谷駅周辺はすり鉢状の地形となっているため、移動するだけでも大変だったが、エレベーターやエスカレーター、歩行者アツキを適宜設置。街の回遊性が高まり、さらに賑わいが生まれそう。左写真は2019年4月時点の渋谷駅周辺の様子。

提供元：東京急行電鉄株式会社

渋谷スクランブルスクエア/ SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE

- ① 東京都渋谷区渋谷2-24-12
- ② 東棟：地上47階地下7階（第1期 2019年11月開業）
中央棟：地上10階地下2階（第2期 2027年度開業予定）
西棟：地上13階地下5階（第2期 2027年度開業予定）
- ③ <https://www.shibuya-scramble-square.com>



3



4



5



1



2

1 かつて「ほら貝の間」と呼ばれたスイートルーム。主庭を上から見渡せる眺めも素晴らしい! 2 茶の湯の風情あふれる庭。まさに“粋を愉しむ”大人のための空間。
3 4 東京と香港に出店し、美食家の舌を満足させてきたラ・ボンバンス。写真の「ほたるいかのサルサそうめん」など、日本料理の伝統を踏まえつつ遊びごころを自由に表現。
5 大きな窓の外に美しい緑を望めるラ・ボンバンス 祇園の店内。高い天井、漆喰で仕上げた深みのある壁、一枚板を使用したカウンター内側の壁は漆塗り。

京都を代表する名所である八坂神社の近くで、今年グランドオープンしたスモールラグジュアリーホテルが「そわか(SOWAKA)」です。100年の歴史を刻む元老舗料亭の数寄屋建築を大規模リノベーションした本館11室と、新たに建てられた現代的な和風意匠の新館12室は、いずれも京都建築賞など数々の受賞歴があり伝統的な町家の回収実績も豊富な建築家が設計。繊細な職人の技術が光る客室の間取りはすべて異なり、ひとたび空間に身を置けば全室でのくつろ

ぎを体験したくなります。特筆すべきは、イノベティブな日本料理で知られ、10年連続でミシュランの星を獲得した実績を持つ西麻布の名店「ラ・ボンバンス」を併設していること。京都の地のものや旬の食材をふんだんに使い、瑞々しい感性と卓越した技術で仕上げた皿の数々は、ここでしか味わえません。静寂の中で伝統とモダンが調和する空間、渾身の料理、そして真心のおもてなしが生み出す贅沢な時間。久しぶりの帰国時の心身を癒すのに最適です。

京都・祇園にラグジュアリーホテル誕生 西麻布の名店「ラ・ボンバンス」も併設



※ベットの出入りができるのは「離れ」のみとなります。



ベットと宿泊できる「離れ」(左写真)もあります。まるで暮らすように滞在できる町家スタイルのメゾネットで、他の宿泊客と対面せず出入りすることが可能。ベットは犬のみOK(2頭まで)。



ラ・ボンバンスの朝食は宿泊客限定。和洋2種あり、いずれも削りたてのかつお出汁を使うスープがベース。客室の洗練されたアメニティ(右写真)にも注目!



そわか(SOWAKA)

- ① 京都市東山区下河原通八坂鳥居前下ル清井町480
- ② 075-541-5323
- ③ JR京都駅よりタクシーで約15分、京阪電鉄祇園四条駅より徒歩約10分、阪急電鉄河原町駅より徒歩14分
- ④ <https://sowaka.com/>